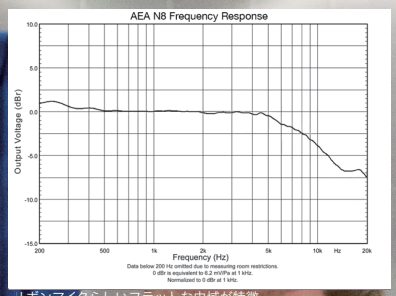
01-A Professional Recommend Equipment

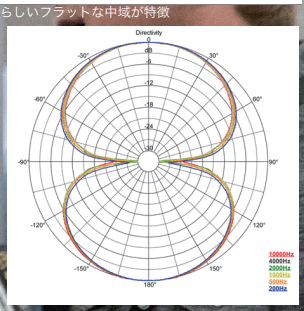
リボンマイクロフォンを極めた男 Wes Dooley氏の挑戦

AEA（Audio Engineering Associates）社 - Wes Dooley氏は1976年、販売終了になったRCAマイクロフォンのリペアサービスを開始。 1990年代には、RCAのリボン部を使用して、外観、音色など完全に復活させたRCA44の復刻版「AEA R44C」を発売。その後、1.8ミクロン、4.7mm x 59.7mmのビックリボンを使用した「Big Ribbonマイクロフォンシリーズ」を世に送り出している。まさにアウトボードのRupert Neve氏と同様に、生きる伝説の一人とも言えるマイクロフォン・マイスター。本国ではAESのFellowも努め、敬意を込めてMr.Ribbon Micとも呼ばれている。

過去の伝統を現代に受け継ぐ、貴重な復刻プロダクトだけではなく、積極的に新しいプロダクトをリリースしているのもそのチャレンジ精神の表れ。リボンマイクの魅力を知り尽くした彼の作るマイクは、伝統に裏付けられた現代のサウンドとなっている。今回紹介するのは彼の最新作であるN8というアクティブリボンマイク。AES 2014で発表されたこのマイクは彼の代名詞とも言える4.7mm x 59.7mmのビックリボンを使用したアクティブタイプの製品。アクティブとすることでリボンの持つ良さを引き出し、リボンマイクとしての新しい到達点に達している。新素材でのリボンやアクティブ前提のリボンではなく、従来型のビックリボンをアクティブにしてしまうのがAEAならではのポイント。バッンブでは引き出しきれない、そのゲインの低さからライン上で消えてしまう成分もアクティブならば全てを引き出すことができる。半世紀に渡りリボンマイク（特にRCA 44BX）に携わってきたWes Dooley氏ならではのチューニングがユーザのハートを掴むだろう。あくまでもリボンらしい高域のロールオフ、帯域ごとにズレのないきれいな8の字パターンなどその魅力は尽きない。



リボンマイクらしいフラットな中域が特徴



理想的な特性を描くポーラパターン

AEA-N8
Price：¥159,840(税込)



オリジナル回路図から起こされる歴史と真実のサウンド

1986年の最終生産以来、28年振りの再生産。“Collectors Edition”と銘打たれながらもパーツの供給が続く限りでの生産と言われるプレミア感の高いモデル。NEUMANN社内に残っていたオリジナルの設計図を元にし、オリジナルと全く同じように作られている。ボーカルマイクとして不動の地位を持つU47tubeと同一のK47カプセルを使用したそのサウンドは独特の質感を持ち今でも愛用者の多いビンテージマイクの一つ。特に低音系の楽器の収録には欠かせないものとなっている。ビンテージ機器の繊細なニュアンスをデジタルレコーディングが主流になりより精密なニュアンスをキャプチャーできる今だからこそ是非再評価してほしい。

Kate BushやSpringsteen等が使用した1970年代のサウンドのキャラクターを代表するU47FETは手に入れられるラストチャンスと思われる。ボーカル・アコースティックギターなどと繊細な音のキャプチャーは勿論137dBを誇り、耐音圧レベルから、ギターアンプやバスドラムまで豊かな低音とそのエッジが特徴のマイクロフォン。最近ではウッドベースではファーストチョイスとして、キックドラム等の低音打楽器、チェロなど低域にニュアンスの含まれる楽器の録音でよく見かける。その輪郭の立った低域のキャラクターはU47FETならでは。

NEUMANN U47 FET
Price：¥496,800(税込)

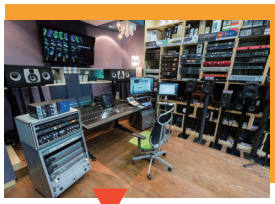


それはピアノ収録におけるイノベーションセッティング

フェイズに関しての適切な処理など、気軽にセッティング、収録と一筋縄ではいかないのがピアノ収録の世界。このPM40はEarthworksの得意とするスモールダイヤフラムをヘッドに採用し、4Hzから40kHzまでのフラットな周波数特性を実現している。ピアノの最低弦（A0）の周波数である27.5Hzから可聴範囲帯を超える超高域の倍音まで余裕を持った収録ができる事となる。このPM40の最大の特長はそのセッティング方法。マイク・スタンド・ブームを使用せずピアノ内部に設置するという独創的なもの。これにより、Liveの収録などでは天板を閉じた状態でセッティングが可能となるため、外部の音の回り込みを抑えられるという利点がある。スタジオでの使用時もそのハンマーの直近に設置できるこのマイクのサウンドは独自の世界を描き出す。

Earthworks社の代名詞とも言えるハイ・ディフィニション・オムニマイクは格段に優れたインパルス・レスポンス特性を持つ。オムニマイクなので近接効果も少ない、無駄な低域の膨らみも無いのでこのセッティングでも安心というわけだ。原音を明瞭かつ解像度高く収録できる画期的なプロダクトだ。

Earthworks PM40
Price：¥405,000(税込)



リファレンス空間から始まるリアル体験とスペシャリスト提案

音響処理を施したROCK ON PROリファレンススタジオでは、トップエンドへつながる業務ソリューションの実体験から厳正な比較試聴の先にあるスペシャリストならではの提案をお届けいたします。アウトボードおよびモニター試聴ではProToolsとRME HDSPe MADIソリューションから出力された信号をSSL Alpha Linkを通じてDA分配。RME MADIソリューションの活用によりTouch OSC Appsを通じてiPad上からA/B切替や信号レベルをWIFIコントロール。お客様はソファーに座りながらNespresso片手にじっくりと、そして快適に試聴いただくことが可能です。ProTools/Nuendoセッション持ち込みによるS6、Nuageワークフローを実体験いただくことはもちろん、隣接されたブースでは持ち寄ったセッションデータ上でのレコーディング作業をしながらVocalやInstrumentsに最適なマイクロフォンをスペシャリストが提案させていただきます。ROCK ON PROリファレンススタ ジオ、あなたの求める提案がここにあります。

Shibuya Reference Studio

Rental

Midnight Rentalで選び出す理想の1台！

夜19:00～20:00の間にレンタル、マイスタジオ環境でじっくりテストして 翌日12:00返却の1Dayレンタルです。スペックや異なる試聴環境では見えない真実の先にきっと理想の1台が見つかります!!　※詳細は店頭スタッフまでお問い合わせください。

01 02 text by 清水 修平　ROCK ON PRO Sales Enginer



大手レコーディングスタジオでの現場経験から、ヴィンテージ機器の本物の音を知る男。寝ながらでもパンチイン・アウトを行うテクニック、その絶妙なクロスフェードでどんな波形も繋ぐその姿は波形を手術するドクターのよう。ソフトなキャラクターとは裏腹に、サウンドに対しての感性とPro Toolsのオペレートテクニックはメジャークラス。Sales Enginnerとして現場の皆様の役に立つべく、日々研鑽を積み重ねている様はまさに修験者の様相。『良い音』を目指す全ての方の為、現場の経験と知識を提案に結びつけている。